

隠れ名山で自然の息吹を感じて・・・

権現山-不老山

実施日 2017年5月28日(日)

天候 曇り/晴れ

リーダー 渋谷京子

参加者 涌井良明、島本陳重、鈴木政三、山崎富美恵、白石恵美子、小村井好枝、石附智江、渋谷賢寿、渋谷京子、遠井謙策、中村友子、伊藤久雄、石原勝正、宇野輝代、徳山敬子、小名秀鋭、天野拓郎、瀧澤きよの 計18名

費用 JR1,166円 940円 計2,106円

タイム 浅川BS(9:00)浅川峠(9:50~10:00)休(10:45~10:50)権現山(11:20~12:00昼食)雨降山(12:35)和見分岐(12:40)林道(13:15~13:20)高指山(13:45~13:55)不老山(14:15~14:20)金比羅宮(14:40~14:45)不老下BS(15:15)

猿橋からバスで30分、ほぼ貸切状態の路線バスは終点の浅川までぐんぐん高度を上げて行く。

権現山は扇山、百蔵山と合わせて「北都留三山」とも呼ばれ二山に隠れ印象が薄い但眺望が良く人けの少ない穴場とか。今日はその権現山から不老山まで縦走する事にした。

空は厚い雲に覆われているものの涼しくて絶好の登山日和、身支度を整えて出発。浅川峠まで緩やかな道を進む。

澄み渡った空気が清々しい。峠から左へ明るい尾根道を行くと登山道は左手に針葉樹、右手は広葉樹となる。濃淡の緑のコントラストが美しい。やがて九十九折りの急登が始まる。

標高差約400mを一気に登る。賑やかなパーティの話、笑い声が絶えず健脚ぶりが覗える。名残の山ツツジ、鳥のさえずりに癒やされつつ進むと麻生山との分岐に差



し掛かる。緩やかな道を10分で本日の最高峰1312mの権現山に到着。



山頂は広く北に奥多摩や奥秩父、南は富士、道志山塊が見渡せる。生憎富士は雲の中で少し早いここで昼食タイム、山ツツジ

が目の前を彩り、差し入れを美味しく頂き至福のときを過ごした。写真に収まり雨降山へ向け出発。

大ムレ権現の石段を下って行く。緩やかな尾根道が続き、樹木の合間から日が差し込み風が緑の葉を揺らしている。足下には銀ラン、銀竜草が目をはく。

和見分岐から5分で雨降山の頂上のアンテナが登場。分岐へ戻ろうとしたがこの先に右へ下る道があるようだ。だが草で覆われ不明瞭だったので戻り高指山方面へ。途中左手に「雨降山近道」の標識が・・・かなりの急坂で上りなら未だしも下りは難儀しそうだ。

ぐんぐん下って行くと舗装路の林道に飛び出す。小休止後再び山道に分け入り暫くすると高指山に辿り着く。更に樹林帯を抜けて一登りで最後の山、不老山に到着。南側は視界が開けており談合坂SA、その先に高柄山～倉岳山の稜線が連なる。心地良い風が吹き抜け汗がひいていく。



眺めを堪能したらジグザグの山道を進み金比羅宮で一休み。

桑久保の集落を抜けると不老下バス停に到着した。帰りのバスは超大型で貸し切り！下る途中振り向けばさっき登った雨降山のアンテナが見えて満ち足りた気分になった。

反省会は6月から3年間海外赴任のAくんの壮行会となり大盛り上がりでした。

本日は隠れ名山で自然の息吹を感じて頂けましたでしょうか？

登山道は整備され5月終わりの爽やかな山歩きを楽しみました。

参加された皆さん、どうも有り難うございました。又、ご一緒に～！

(記・渋谷京子)

(写真提供・涌井良明/石原勝正)